

2023 年度  
インフラ・プラットフォーム  
ワーキンググループ  
活動計画

2023 年 10 月 19 日

ICT 利活用地域イノベーション委員会  
インフラ・プラットフォーム・ワーキンググループ

## 1. 2023 年度の活動目的、目標、及び方針

### (1) 2023 年度の目標

ICT 利活用地域イノベーション委員会に設置されているインフラ・プラットフォーム・ワーキンググループ（以下、「WG」という。）においては、高度無線技術の最新動向について調査範囲を広げながら調査研究してきた。今年度も 5G、Beyond 5G の動向を中心に継続して広く最新情報を収集整理していくことを目標とする。

### (2) 2023 年度の活動方針

- ① 作業部会を中心とした活動 WG においては、WG 下に設置する高度無線利活用タスクフォース（以下「TF」としタスクフォースと読む）が調査研究を実施する。WG は、各 TF が検討した内容を精査し成果物がある場合には、ICT 利活用地域 イノベーション委員会に報告する。
- ② 高度無線技術の追跡調査  
ワイヤレスネットワーク社会を変革し得る先進技術動向・政府動向について継続調査する。また、デジタル時代における放送制度改革についても調査内容に含む。
- ③ 高度無線関連補助金等支援制度の追跡調査  
補助金等支援制度の動向について各省庁横断的に情報を収集するとともに適切な時期に会員向けに提供する。
- ④ シームレス無線活用事例等の調査研究  
注目すべき多様なネットワーク活用事例についての事例調査を行うとともに利用者目線で整理する。

## 2. 2023 年度の実施テーマと WG 開催予定

### (1) 実施テーマ

2023 年度は、弱点を補完する形で発展しつつある各高度無線技術の動向を注視し、利用者目線で高度無線技術の利活用について調査を行い、具体的な事例を交えながら自治体が理解できるレベルで成果物の作成やバージョンアップを行う。主な活動は以下を予定する。

#### ① ミニセミナー

有識者を招聘しての現状把握と課題の共有及び情報交換を目的に上記のテーマでミニセミナーを主催する。

#### ② 先進事例地域の現地調査

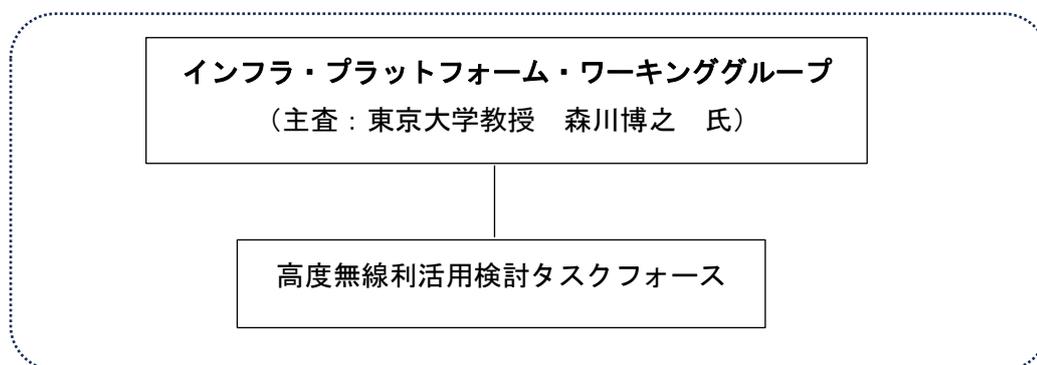
調査検討の中で訪問して現地で確認すべきとする案件については、状況を見て事例研究を行う。テーマは、スマート農業先進事例の現地調査を予定。

(2) インフラ・プラットフォーム・ワーキンググループ開催計画

開催回	開催時期	議題案/開催概要案
第1回	2023年6月	① 2023年度活動計画 ② 必要に応じて他の委員会等の活動方針を共有
第2回	2023年2月下旬	① 2023年度の成果物案 ② 2024年度活動方針案

(3) 体制

WG配下にタスクフォースを設置し、タスクフォースの目標に合致する活動を実施する。活動に際しては、過去培った地域の課題発見手法、ツールを活用し、地域課題解決に向けて行動する。



本タスクフォースは、検討作業メンバー最大12名を募集します。必要と考える検討作業メンバーの上長（推進意思決定者）は必要に応じて、管理グループとして適宜レビュー時に参画いただく予定。

検討作業メンバーが必要と考える外部の有識者数名が必要な時期に必要なに応じて参画いただきます。外部の有識者はワーキンググループ主査、APPLICアドバイザー等を想定している。

タスクフォース活動は、原則、毎月開催予定。

以上